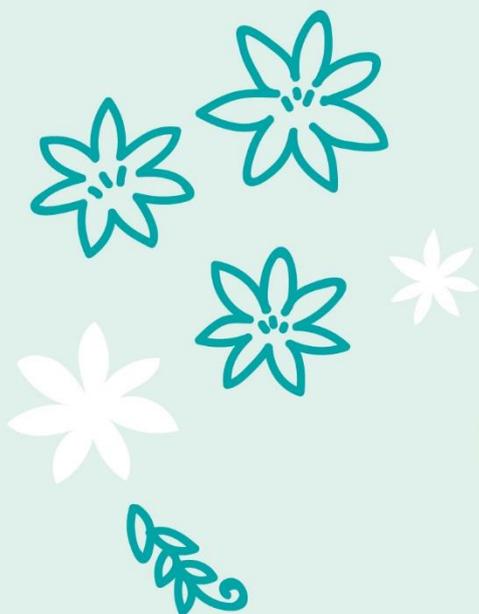




長泉町 緑の基本計画



令和2年3月
長 泉 町



ごあいさつ

本町は、愛鷹山の森林をはじめ、愛鷹山中から湧き出る桃沢川や町の中央を縦断する黄瀬川、鮎壺の滝などの緑豊かな自然環境に育まれています。また、一方では広域交通網の発展などにも恵まれ、全国的に人口減少や少子高齢化が進行するなか、現在も人口増加が続き、暮らしやすい生活環境が整った都市として発展を続けてまいりました。



こうした都市の発展のなかで、町の中部や南部では急速に市街化が進み、緑や水辺、オープンスペースなどが失われつつあり、自然の恵みと都市の利便性・快適性が共生した都市として、これからも持続可能な発展を遂げるためには、緑が持つ効果を十分に発揮し、計画的に都市の魅力を高めていくことが求められています。また、平成27(2015)年には、SDGs(持続可能な開発目標)が国連で定められ、地球規模での環境保全の取り組みが求められています。これらを踏まえ、都市の緑に関する総合的な計画として「長泉町緑の基本計画」を策定いたしました。

本計画では、緑の将来像テーマに「富士山や愛鷹山の豊かな緑と水を守り育て 人と自然が共生するまち」を掲げ、「緑を守る・伝える」、「緑を創る・つなげる」、「みんなで緑を魅力的に活かす・育む」ことを目指し、計画的に緑のまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。町民や地域、事業者の皆様におかれましては、計画の主旨をご理解いただき、ご協力そして積極的なご参加をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました千葉大学園芸学部教授の木下勇氏をはじめ、アンケート調査や策定委員会などで貴重なご意見をいただきました町民の皆様に、心からお礼を申し上げます。

令和2年3月

長泉町長 池田 修

目次

第1章	はじめに	1
第2章	緑の現況	9
2-1	自然的条件	10
2-2	社会的条件	12
2-3	上位・関連計画にみるまちづくりの方向性	14
2-4	緑地の現況	17
2-5	緑化の状況	24
2-6	緑に関する住民意向	28
第3章	緑の評価と課題の整理	33
3-1	現状の緑の評価	34
3-2	計画策定に向けた課題	46
第4章	基本的な考え方と将来像	51
4-1	基本的な考え方	52
4-2	長泉町が目指す緑の将来像	53
第5章	基本方針と施策	59
5-1	基本方針と施策の体系	60
5-2	基本方針・目標水準・施策	62
第6章	都市公園の整備・管理・運営の考え方	83
6-1	都市公園の整備の考え方	84
6-2	都市公園の管理・運営方針	92
第7章	計画の推進に向けて	95
	資料編	99

